

第9回近代3種日本選手権大会 兼 第16回JOCジュニアオリンピックカップ



**Gate to the
King of Sports!**
～キングオブスポーツに続く道～

期 日：令和3年11月6日（土）・7日（日）
場 所：立川公園陸上競技場
立川市柴崎市民体育館プール

- 主 催：公益社団法人日本近代五種協会
- 共 催：立川市
- 主 管：公益社団法人日本近代五種協会近代3種委員会
- 後 援：スポーツ庁 公益財団法人日本オリンピック委員会
立川市教育委員会 特定非営利活動法人立川市体育協会
- 協 賛：ミズノ株式会社
- 協 力：特定非営利活動法人立川市陸上競技協会 立川市水泳協会
東京都近代五種連盟 埼玉県近代五種バイアスロン連合
大阪府近代五種バイアスロン競技協会



公益社団法人 日本近代五種協会
Modern Pentathlon Association of Japan



スポーツ振興基金助成事業

この大会はスポーツ振興基金の助成を受けて開催されています。
<http://www.naash.go.jp/sinko/>

独立行政法人日本スポーツ振興センター



大会役員

◆大会会長	山崎 勝洋	(公社)	日本近代五種協会会長						
◆大会副会長	野上 等	(公社)	日本近代五種協会副会長						
◆大会実行委員長	黒臼 昭二	(公社)	日本近代五種協会専務理事						
◆大会実行副委員長	富安 一朗	(公社)	日本近代五種協会事務局長						
◆大会実行委員	(公社) 日本近代五種協会理事								
	長江 洋一	榎原 弘行	菅沼 博明	内田 正二	細田 壮一				
	泉川 寛晃	久保 晃	白須 一也	齊藤 容子	家高 勝由				
	野上 勇	村上 佳宏	星野 和博						

競技役員

◆全般統制兼競技委員長 星野 和博

期 日	競 技	水 泳			
11月6日(土)	水 泳	◆全般進行	若松 歳明		
		◆受 付	石川 久美	千葉あり沙 阪部 成美	
		◆審判長	立川市水泳協会		
		◆招 集	立川市水泳協会		
		◆計 時	立川市水泳協会		
		◆機械操作	佐々木弘樹		
		同補佐	藤川 尚弥		
◆成績集計	林 秀一				
11月7日(日)	レーザーラン	◆全般進行	川上 弘幸		
		◆受 付	石川 久美	千葉あり沙	
		◆射撃審判長	泉川 寛晃		
		副審判長	藤木 敏夫	荒川 洋一	
		射座係	立川市陸上競技協会		
		◆出発・着順	佐々木弘樹	藤川 尚弥	
		◆計 時	岡田 優	井元 貴規	
		◆監察・誘導	若松 歳明	鈴木 康一	
			薬師神勇治郎	山本 洸司	
		◆成績集計	林 秀一	薬師神智子	
		◆表 彰	阪部 成美	新井めぐみ	
◆音 響	笠原 貢				

歴代優勝者

◆近代3種日本選手権大会兼JOCジュニアオリンピックカップ

回	年	区分	男子		女子	
			氏名	所属	氏名	所属
1	平成25年	ユース	山城 京祐	浦添市港川小	松本 愛未	山形DK
		ジュニア	岡本 郁翔	大阪近五協会	稲田 真子	東京都
		学連	藤谷 直俊	法政大	西山 黎藍	青山学院大
		シニア	小路 瑛	大阪近五協会	家高 有美	長野県
2	平成26年	ユース	津曲 時秀		柴田 華	協会育成部
		中学生	津曲 航輝		宮下ももこ	協会育成部
		高校生	須賀 硅介		桑名知可子	大和青監高
		学生	藤谷 直俊	法政大	西山 黎藍	青山学院大
		シニア	小路 瑛	大阪近五協会	小路 望	大阪近五協会
3	平成27年	ユース	松田 一希		根津 円	長野県
		ジュニア	伊藤 仁	NSI TSC	繁原ひなの	協会育成部
		学生	杉山 玲斗		松山 千紘	日本体育大
		シニア	藤谷 直俊	三井住友銀行	菅原 美香	根室SC
4	平成28年	小学生	新井 皐大	プラチナAC	原田 乃瑛	愛知県
		中学生	伊藤 仁	NSI TSC	宮下ももこ	協会育成部
		高校生	山田 直樹	聖望学園高	繁原ひなの	協会育成部
		大学生	佐々木敬之	防衛大	坂田 美稀	日本体育大
		一般	藤谷 直俊	三井住友銀行	菅原 美香	根室SC
5	平成29年	小学生	富田 洋輔	埼玉県さいたま市	村島 光莉	北海道根室市
		中学生	新井 皐大	埼玉県北本市	後藤 舞桜	埼玉県川越市
		高校一般	小路 瑛	大阪府茨木市	野村 紫乃	東京都世田谷区
6	平成30年	小学生	伊藤 圭吾	三重県松阪市	太田 捺	北海道根室市
		中学生	富田 洋輔	埼玉県さいたま市	太田 楓	北海道根室市
		高校一般	小路 瑛	大阪府茨木市	工藤 椰己	山形県東根市
7	令和元年	小学生	後藤 優周	埼玉県川越市	太田 捺	北海道根室市
		中学生	富田 洋輔	埼玉さいたま市	野崎 美羽	埼玉県上尾市
		高校一般	木綿 直人	京都府舞鶴市	柴田 華	神奈川県横浜市
8	令和2年	小学生	高野 友聖	埼玉県川越市	加藤 優花	東京都世田谷区
						
		中学生	富田 洋輔	埼玉県さいたま市	太田 捺	北海道根室市
						
			新井 皐大	埼玉県北本市	柴田 華	神奈川県横浜市
高校生・一般						

大会スケジュール

【11月6日(土)】

◆水泳競技

立川市柴崎市民体育館プール

13:30 受付開始(小学生女子・男子)

競技順序	区分	入場受付開始時間	ウォームアップ開始時間	スタート時間	退場完了時間	競技グループ・ゼッケン番号	競技内容
1	タイム	13:30	13:40	14:10	14:40	小学生女子・男子 34名 1~34番	50m自由形
2	レース	14:40	14:50	15:20	15:50	中学生・高校生・一般女子・男子 34名 35~68番	100m自由形

【11月7日(日)】

◆レーザーラン競技

立川公園陸上競技場

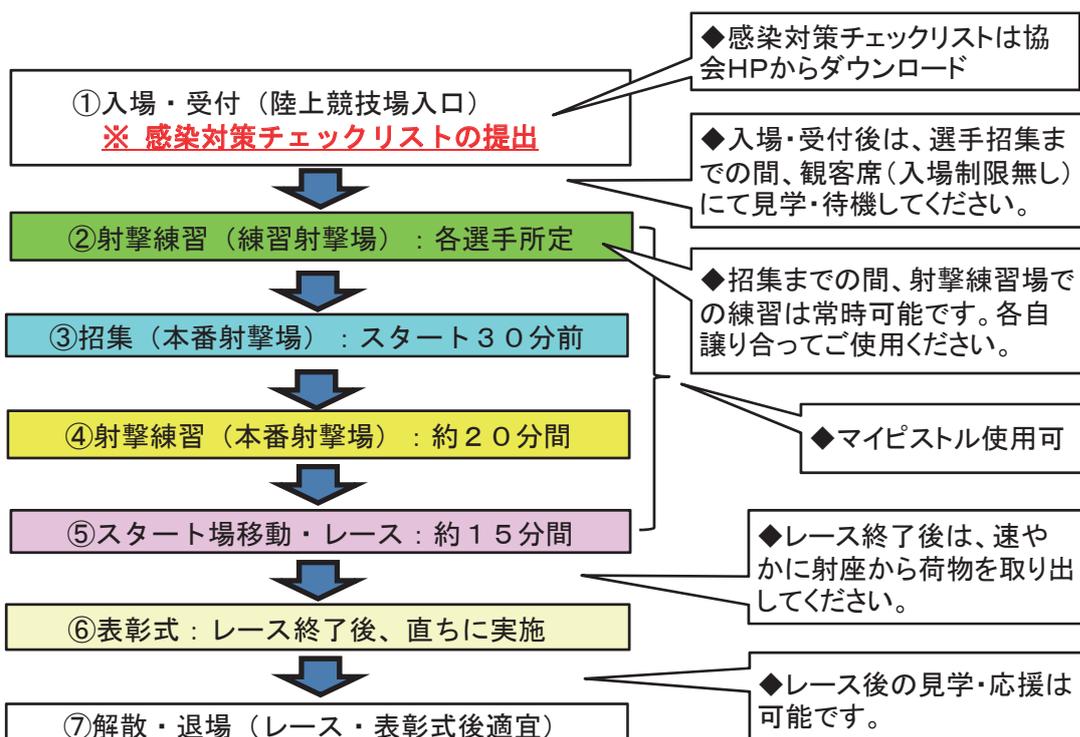
8:00 受付開始

8:30~8:45 レーザーピストル射撃講習会(希望者対象)

順序	区分	招集開始	射撃練習W-UP開始	スタート	競技グループ・ゼッケン番号	競技内容
1	決勝	09:00	09:05	09:30	小学3・4年生女子・男子 8名 1~8番	(射撃5発+ラン400m) × 3
					09:50~ 表彰式	
2		09:40	09:45	10:10	小学5・6年生女子 16名 9~24番	
					10:30~ 表彰式	
3		10:20	10:25	10:50	小学5・6年生男子 10名 25~34番	
					11:10~ 表彰式	
4		11:00	11:05	11:30	中学生女子 9名 35~43番	(射撃5発+ラン600m) × 3
					11:50~ 表彰式	
5		11:40	11:45	12:10	中学生男子 14名 44~57番	
					12:30~ 表彰式	
6		12:20	12:25	12:50	高校生・一般女子・男子 11名 58~68番	
					13:10~ 表彰式	

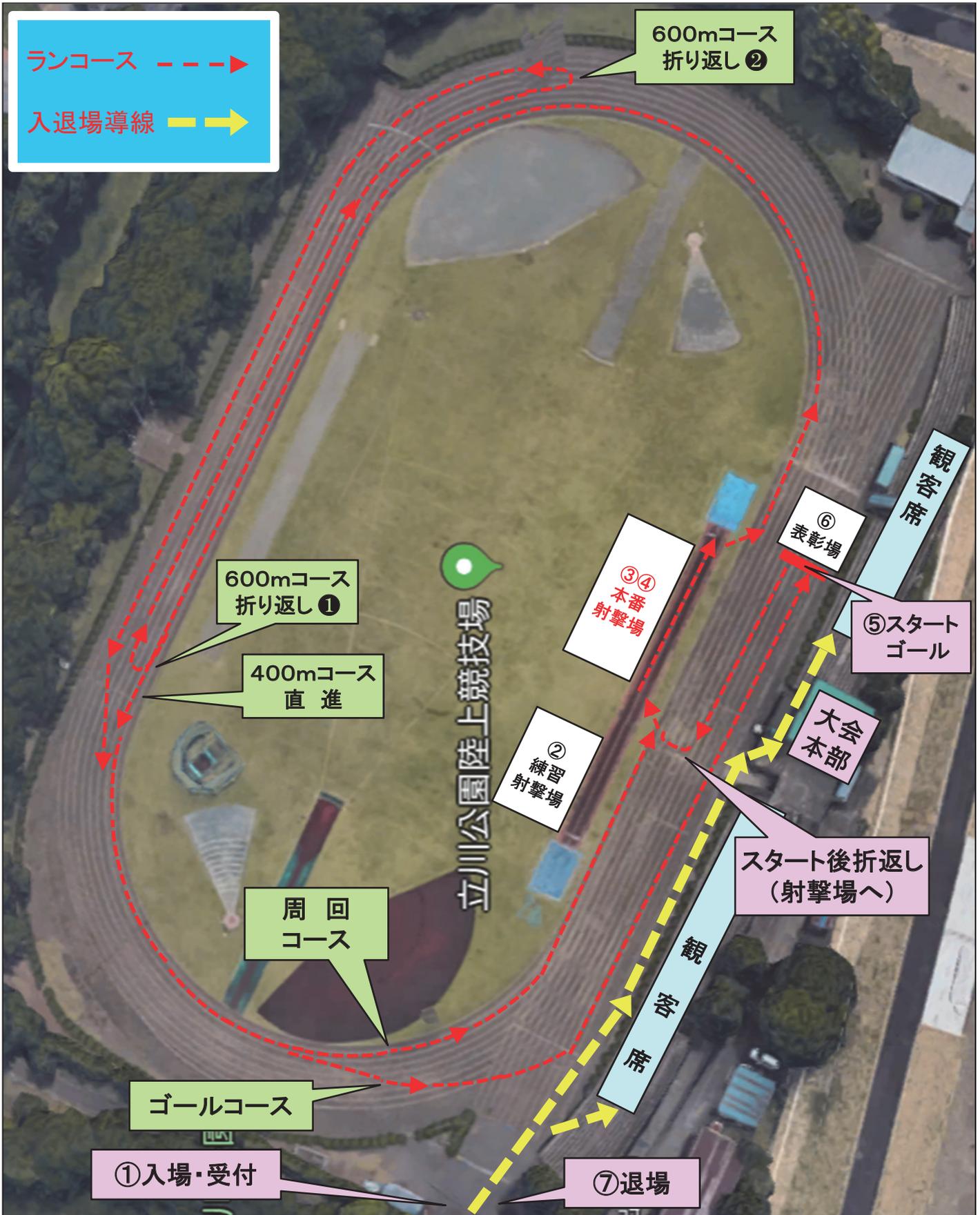
競技の流れ

丸数字:
次ページ参照



大会本部

立川公園陸上競技場 (レーザーラン会場)



出場選手 ①

出場区分					ナンバー カード	氏 名		学年 等	所 属			
区 分	水 泳		レーザーラン									
	組	レーン	組	射座番号								
小学3・4年生 女子	1組	3	決勝	1~8 水泳 タイム順	1	内山 心晴	ウチャマ コハル	小3	東京都小平市			
		4			2	鈴木 麗乃	スズキ レノ	小4	和歌山県和歌山市			
小学3・4年生 男子	2組	1			3	上原 大二郎	ウエハラ ダイジロウ	小3	東京都港区			
		2			4	三輪田 志鷹	ミワタ シオウ	小3	埼玉県熊谷市			
		3			5	住吉 至玄	スミヨシ ジゲン	小3	千葉県館山市			
		4			6	三浦 大地	ミウラ ダイチ	小4	東京都羽村市			
		5			7	上原 正太郎	ウエハラ ショウタロウ	小4	東京都港区			
		6			8	吉田 理	ヨシダ マサル	小4	東京都立川市			
小学生5・6年生 女子	1組	1	決勝	1~16 水泳 タイム順	9	富永 恵未	トミナガ エマ	小5	東京都狛江市			
		2			10	丸山 柚妃	マルヤマ ユズキ	小5	埼玉県和光市			
		3			11	深町 瑠子	フカマチ ヨウコ	小5	東京都港区			
		4			12	星 瑞葵	ホシ ミズキ	小5	埼玉県越谷市			
		5			13	内山 和奏	ウチャマ ワカナ	小5	東京都小平市			
	2組	1			14	小林 暖	コバヤシ ハル	小5	神奈川県川崎市			
		2			15	山崎 柚子	ヤマザキ ユズ	小5	埼玉県草加市			
		3			16	西堀 結那	ニシボリ ユイナ	小5	埼玉県さいたま市			
		4			17	島元 聖	シマモト ヒジリ	小5	埼玉県上尾市			
		5			18	森下 寧	モリシタ シズカ	小5	東京都立川市			
	3組	1			19	島崎 菜央	シマザキ ナオ	小6	東京都西多摩郡			
		2			20	村橋 奏来	ムラハシ ソラ	小6	埼玉県川越市			
		3			21	谷口 心優	タニグチ ミユ	小6	北海道根室市			
		4			22	田井 慶音	タイ ケイト	小6	東京都豊島区			
		5			23	水野 レモン	ミズノ レモン	小6	山形県米沢市			
		6			24	藤田 みりな	フジタ ミリナ	小6	東京都立川市			
	小学生5・6年生 男子	1組			1	決勝	1~10 水泳 タイム順	25	志村 佳祐	シムラ ケイスケ	小5	神奈川県川崎市
					2			26	鈴木 里庵	スズキ リアン	小5	埼玉県川越市
					3			27	高野 琥生	タカノ コウ	小5	埼玉県川越市
					4			28	鈴木 智也	スズキ トモヤ	小5	神奈川県川崎市
					5			29	安本 京真	ヤスモト キョウマ	小6	東京都国立市
		2組			1			30	中山 晏侍	ナカヤマ アンジ	小6	北海道根室市
					2			31	高橋 俐恩	タカハシ リオン	小6	東京都府中市
					3			32	小澤 遼也	オザワ リョウヤ	小6	埼玉県さいたま市
4			33	住吉 蒼玄	スミヨシ ソウゲン			小6	千葉県館山市			
5			34	田島 直人	タジマ ナオト			小6	埼玉県狭山市			

出場選手②

出場区分				ナンバ ー カード	氏 名	学年 等	所 属					
区 分	水 泳		レーザーラン									
	組	レーン	組 射座番号									
中学生女子	1組	1	決勝	1~9 水泳 タイム順	35	加藤 優花	カトウ ユウカ	中1	東京都世田谷区			
		2			36	小山 七海	コヤマ ナナミ	中1	宮城県仙台市			
		3			37	大嶋 愛佳	オオシマ マナカ	中2	東京都足立区			
		4			38	岩下 奈央	イワシタ ナオ	中2	埼玉県熊谷市			
	2組	1			39	三輪 うらら	ミワ ウララ	中2	兵庫県神戸市			
		2			40	小林 日咲	コバヤシ ヒサキ	中2	神奈川県川崎市			
		3			41	太田 捺	オオタ ナツ	中2	北海道根室市			
		4			42	阿部 暁梨沙	アベ アリサ	中2	山形県東田川郡			
		5			43	畠中 美子	ハタケナカ メイコ	中2	東京都文京区			
		1			44	高野 友聖	タカノ ユウセイ	中1	埼玉県川越市			
中学生男子	1組	2	決勝	1~14 水泳 タイム順	45	新井 大裕	アライ ヒロヤス	中1	埼玉県北本市			
		3			46	吉田 惺	ヨシダ ショウ	中1	東京都立川市			
		4			47	山崎 将宗	ヤマザキ マサムネ	中1	東京都立川市			
		1			48	長戸 健士郎	ナガト ケンシロウ	中2	福岡県那珂川市			
	2組	2			49	小山 雄大	オヤマ ユウダイ	中2	神奈川県川崎市			
		3			50	三浦 遼太	ミウラ リョウタ	中2	東京都羽村市			
		4			51	石井 琉之介	イシイ リュウノスケ	中2	茨城県北相馬郡			
		5			52	後藤 優周	ゴトウ マサチカ	中2	埼玉県川越市			
		1			53	鈴木 麻斗	スズキ アサト	中2	和歌山県和歌山市			
	3組	2			54	宮下 暖大	ミヤシタ ヒナタ	中2	東京都立川市			
		3			55	三輪田 幸兜	ミワタ サキト	中3	埼玉県熊谷市			
		4			56	伊藤 圭吾	イトウ ケイゴ	中3	三重県松阪市			
		5			57	齋藤 瑛	サイトウ アキラ	中3	東京都立川市			
		1			58	太田 楓	オオタ カエデ	高1	北海道根室市			
	高校生女子	1組			2	決勝	1~11 水泳 タイム 順	59	正垣 水梨	マサガキ ナリ	高2	兵庫県神戸市
	一般女子				3			60	畠中 清子	ハタケナカ サヤコ	一般	東京都文京区
	高校生男子				4			61	鈴木 悠斗	スズキ ハルト	高2	和歌山県和歌山市
5			62	中谷 志優	ナカヤ シュウ			高2	神奈川県横浜市			
一般男子	1組		1	63	中川 知也			ナカガワ トモヤ	一般	兵庫県神戸市		
		2	64	崎原 健一	サキハラ ケンイチ	一般	東京都大田区					
		3	65	藤谷 直俊	フジタニ ナオトシ	一般	東京都北区					
		4	66	山本 幸大	ヤマモト ユキヒロ	一般	愛知県日進市					
		5	67	井谷 快平	イタニ カイヘイ	一般	東京都小平市					
		6	68	澄川 太郎	スミカワ タロウ	一般	兵庫県神戸市					

有力選手紹介

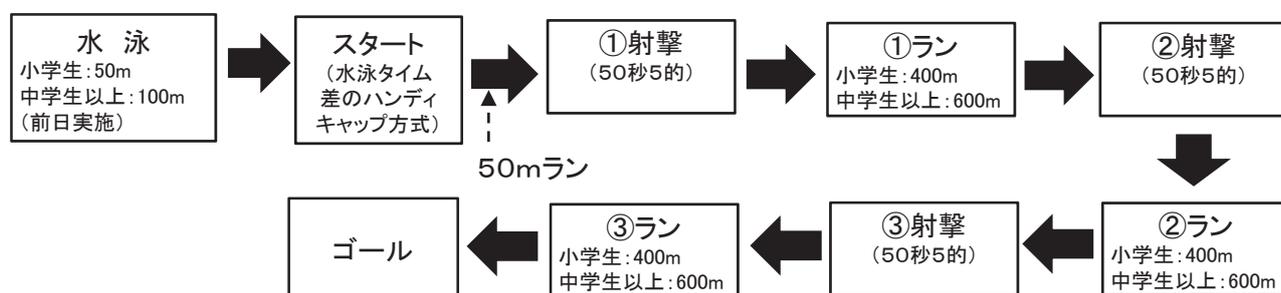
(令和2年度JOC杯上位入賞者)

太田 捺 (北海道)		太田 楓 (北海道)					
	<ul style="list-style-type: none"> ●根室スイミングクラブ 根室市立光洋中学2年 ●令和2年近代3種日本選手権兼JOC杯中学生の部 優勝 ●2018近代3種ヨーロッパ選手権大会(ドイツ ヴァイデン) 2種の部 U13 第2位 3種の部 U13 第2位 ●2021近代五種ワールドカップ 第1・2戦(ハンガリー・ブルガリア) 決勝進出 		<ul style="list-style-type: none"> ●根室スイミングクラブ 根室高校1年 ●令和2年近代3種日本選手権兼JOC杯中学生の部 第2位 ●2018近代3種ヨーロッパ選手権大会(ドイツ ヴァイデン) 2種の部 U15 第3位 3種の部 U15 第3位 ●令和2年近代五種日本選手権大会 第3位 				
正垣 水梨 (兵庫県)		大嶋 愛佳 (東京都)		加藤 優花 (東京都)			
	<ul style="list-style-type: none"> ●神港学園高校2年 ●令和2年JOC杯 高校生の部 第1位 ●2019近代3種世界選手権大会(アメリカ フロリダ) 2種の部 U15 優勝 3種の部 同 第3位 		<ul style="list-style-type: none"> ●足立区立 第十四中学校2年 ●令和2年JOC杯 中学生の部 第4位 ●2021レーザーラン立川大会 中学生の部 第2位 		<ul style="list-style-type: none"> ●立正大学付属 立正中学校1年 ●令和2年JOC杯 小学生の部 優勝 ●2021レーザーラン立川大会 中学生の部 第4位 ●令和3年度 JOC強化指定選手 		
小山 七海 (宮城県)		内山 和奏 (東京都)		鈴木 麗乃 (和歌山県)			
	<ul style="list-style-type: none"> ●仙台市立 五橋中学校1年 ●令和2年JOC杯 小学生の部 第2位 		<ul style="list-style-type: none"> ●早稲田実業学校 初等部5年 ●令和2年JOC杯 小学生の部 第3位 ●2021レーザーラン立川大会 小学5・6年生の部 優勝 		<ul style="list-style-type: none"> ●和歌山市立 楠見西小学校4年 ●令和2年JOC杯 小学生の部 第4位 ●2021レーザーラン立川大会 小学3・4年生の部 優勝 		
伊藤 圭吾 (三重県)			後藤 優周 (埼玉県)				
	<ul style="list-style-type: none"> ●松阪市立三雲中学校3年 ●令和2年近代3種日本選手権兼JOC杯中学生の部 第2位 ●2019近代2種・3種世界選手権大会(アメリカ フロリダ) 3種の部 U15 個人第4位 団体優勝 			<ul style="list-style-type: none"> ●川越市砂中学校2年 ●令和2年近代3種日本選手権兼JOC杯中学生の部 第3位 ●2019近代2種・3種世界選手権大会(アメリカ フロリダ) 2種の部 U13 優勝 3種の部 U13 優勝 			
三輪田 幸兜 (埼玉県)			高野 友聖 (埼玉県)				
	<ul style="list-style-type: none"> ●熊谷市立大里中学校3年 ●令和2年近代3種日本選手権兼JOC杯中学生の部 第4位 ●2019近代2種・3種世界選手権大会(アメリカ フロリダ) 3種の部 U15 団体優勝 			<ul style="list-style-type: none"> ●川越市立城南中学校1年 ●令和2年近代3種日本選手権兼JOC杯小学生の部 優勝 ●2021レーザーラン立川大会 中学生の部 第2位 ●令和3年度JOC強化指定選手 			
新井 大裕 (埼玉県)		志村 佳祐 (神奈川県)		田島 直人 (埼玉県)			
	<ul style="list-style-type: none"> ●北本市立 北本中学校1年 ●令和2年JOC杯 小学生の部 第2位 			<ul style="list-style-type: none"> ●川崎市立 大谷戸小学校5年 ●令和2年JOC杯 小学生の部 第3位 ●2021レーザーラン立川大会 小学5・6年生の部 第2位 			<ul style="list-style-type: none"> ●狭山市立 入間川東小学校6年 ●令和2年JOC杯 小学生の部 第4位

競技ルール

- ◆水泳は、25mプールで行い、タイムレース（一発決勝）とする。
- ◆レーザーランは、以下の要領で実施する。
 - ①スタートは、水泳タイム差のハンディキャップスタート方式（水泳1秒につきレーザーラン2秒差スタート）でスタートする。
 - ②レーザーピストル射撃は、5m先の電子標的に向かって撃発し、黒点に5発命中した時点で直ちにランに移行する。
 - ③射撃制限時間は50秒とし、制限時間内に5発命中しなかった場合は、50秒経過後直ちにランに移行する。
 - ④レーザー射撃・ランを規定数繰り返して、最初にゴールした選手を優勝者とする。
 - ⑤レーザーピストルは片手保持での射撃とする。但し、小学生は、両手で保持しても良い。

【イメージ】





近代3種競技 Triathlon



●近代3種競技とは、近代五種競技からフェンシング及び馬術競技を除いた、**水泳・ランニング・射撃**の3種目を1日で行う競技です。平成14年に近代3種委員会が近代五種協会の下部組織として発足、同年に第1回近代3種大会が開催されて以来、**近代五種競技の入門編**の位置付けとして、国内各地で開催されるようになりました。

●この競技の考案の由来は、近代五種競技がその種目の特性上、世界及び国内での競技人口が極めて少ないことから、**五種競技の普及及び競技人口・底辺拡大を目的として考えられた**されたものです。

●平成25年には、**千葉県長生郡長柄町にて第1回近代3種日本選手権大会兼JOCジュニアオリンピックカップ**が、また平成27年には和歌山国体、平成29年には愛媛国体デモンストレーション競技として開催される等、当競技の国内における普及・知名度が徐々に高まりつつあります。

●近代五種競技日本代表選手として、2012年**ロンドンオリンピック大会**に出場した**阪部成美氏**(旧姓:黒須(東海東京フィナンシャルホールディングス))は、元々は幼少時からの**近代3種競技出身者**であり、今後更に阪部氏のような五種競技に飛躍する有望選手が、近代3種競技から発掘・育成されることが期待されています。

【令和3年度国内大会】

◆第9回近代3種日本選手権大会兼JOCジュニアオリンピックカップ(11/6・7:立川市立川公園陸上競技場等)

【令和4年度国際大会派遣予定】

◆2022年**ピアスレ・トライアスレ(近代2種・3種)世界選手権大会(令和4年10月26～30日:ポルトガル マチコ)**

令和3年度第9回近代3種日本選手権大会の小中学生成績上位者を対象(強化委員会強化指定選手を除く)に、以下の選考合宿を経て、派遣選手選抜

①小学生成績上位者

- ・女子:第1次選考合宿(R3.12.25-27:茨城県下妻市)
- ・男子:第1次選考合宿(R4.1.7-9:茨城県下妻市)
- ・男女:第2次選考合宿(R4.3.4-6:千葉県リソル)
- ・最終選考記録会(R4.5月上旬:千葉県リソル)

②中学生成績上位者

- ・第1次選考合宿(R4.2.11-13:千葉県リソル)
- ・第2次選考合宿(R4.3月下旬:場所未定)
- ・最終選考記録会(R4.5月上旬:千葉県リソル)



近代五種競技 Modern Pentathlon



●近代五種競技とは、**フェンシング・水泳・障害馬術・射撃・ランニング**の5種目を1日で行う競技です。

●古代オリンピックの五種競技は、平均した体力の維持を目的に、**幅跳び・やり投げ・短距離走・円盤投げ・レスリング**の5種目で行われていましたが、近代オリンピックになって、オリンピック創始者であるクーベルタン男爵により現在の近代五種競技が考案され、**1912年ストックホルムオリンピック大会から正式種目**に加えられました。

●この競技の考案の由来は、元々は軍隊が情報や命令を伝える伝令使の機能を競技化したもので、一人で複数の種目をこなす者がオリンピック精神にふさわしい真の競技者であるというものです。

●近年のオリンピック大会の商業化傾向に伴い、近代五種競技も競技時間短縮による集客化及び競技普及による底辺拡大を目的に幾度かのルール改正がなされ、1996年のアトランタオリンピック以降それまでの1日1種目の5日間競技から1日5種目競技に、2009年からは射撃とランニングを合わせた**コンバインド(現名称:レーザーラン)**に、また2011年以降はエアピストルから**レーザーピストル**に変更されて現在に至っています。

【令和3年度開催大会】

◆第61回近代五種全日本選手権大会(11/10～14:栃木県宇都宮市栃木県体育館他)

種目	競技方法	競技得点方式
フェンシング	エペ(全身有効) 総当たり戦	◆勝率70%を250点とし、1勝(敗)につき±6点(参加者36名の場合)の加減点方式
水泳	200m自由形	◆男女ともに2分30秒を250点とし、±1秒毎に±2点の加減点方式
馬術	12障害飛越 (貸与馬抽選方式)	◆300点満点からの減点方式 ◆1落下毎に-7点 ◆1拒止毎に-10点の減点
レーザーラン	(射撃+ラン800m) ×4回	◆5的に命中させるレーザーピストル射撃(制限時間50秒)と800mランニングを4回実施 ◆フェンシング・水泳・馬術の3種目のトップからハンディキャップ方式でスタートして、最初にゴールした者が優勝 ◆男女ともに13分20秒を500点とし、±1秒毎に±1点の加減点方式

感染症防止に向けて、以下の事項遵守にご協力をお願いします。

- ◆本大会開催に当たっては、公益財団法人日本スポーツ協会が示す「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大防止ガイドライン（令和2年5月29日改訂）」及び本協会近代3種委員会「近代3種大会開催に向けた感染拡大予防ガイドライン（令和2年8月12日）」に基づき実施します。
- ◆感染拡大防止の観点から、水泳及びレーザーラン会場の入場制限を行う関係上、各レースごとに競技会場への入場・受付・退場時間を設定致します。各参加選手等はそれぞれの時間をご確認の上、指定時間に合わせて行動し、競技終了後は速やかに帰宅してください。
- ◆来場にあたっては、3つの密（密閉、密集、密接）を避けてください。
- ◆各競技会場入場時のチェックリストの提出
 - ①各競技会場へ入場する選手及び観戦者は全て、感染対策チェックリストへの提出が必要となります。
 - ②チェックリストは、当日受付時間短縮の観点から事前に本協会ホームページからダウンロード・プリントアウトして必要事項を記入後、当日受付時に提出してください。
- ◆各競技会場への選手同行者（引率保護者・応援者等）の入場制限
 - ①水泳競技会場（立川市柴崎市民体育館プール）
選手同行者の体育館施設内への入場は出来ません。レース終了まで体育館施設の屋外で待機をお願いします。（選手の入場・レース・退場までの所要時間：約1時間10分）
 - ②レーザーラン競技会場（立川公園陸上競技場）
選手同行者の陸上競技場への入場制限はありません。観客席にて密を避けて応援・見学をお願いします。
- ◆体調がよくない場合（例：発熱（37.0℃以上は再検）、咳、咽頭痛などの症状がある場合）は、来場を見合わせてください。
- ◆以下の事項に該当する場合は、来場及び競技への参加を認めません。
 - ①当日の体温が 37.5℃以上あり、強い倦怠感と息苦しさがある場合
 - ②同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ③過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- ◆競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対し濃厚接触者の有無等について報告してください。
- ◆競技会場内での注意事項
 - ①来場にあたっては、マスク・マイタオルを持参し、運動時を除いては原則としてマスクを着用してください。ただし、熱中症予防のため、屋外では十分なソーシャルディスタンスと沈黙を保つことのできる状況のみ外してもよいこととします。
 - ②石けん等を用いた手洗い・手指消毒、うがい、洗顔を励行してください。
 - ③声を出しての応援、集団での応援は行わないでください。
 - ④ウォーミングアップ・招集等については、競技役員の指示に従い、ソーシャルディスタンスを確保してください。
 - ⑤競技用具使用後は手洗いまたは手指消毒を行ってください。
 - ⑥更衣室の滞在は短時間にしてください。
 - ⑦水泳会場（体育館施設内）及びレーザーラン会場（陸上競技場敷地内）での喫食は禁止（飲水は可能）となっていますので、昼食等は敷地外で喫食してください。
 - ⑧飛沫拡散を防ぐ為、応援や大声・近距離での会話を避けてください。
 - ⑨競技会場内にゴミ箱は設置しませんので、ごみは各自で持ち帰ってください。



#ともに 越えよう

休んでたわけじゃない
不安や孤独と戦いながら 高めていたんだ
闘志を 自分自身を

私たちの 想いは 情熱は
湧き立ち みなぎり 駆け立てる
前へ 前へ 前へ

できる やれるよ 私たちなら想いをひとつに
その先へ行く力 「ダイバーシティ概念」

さあ スポーツが待ってる

REACH BEYOND

